

11月
20日・27日
2日間

子ども大学にっしん開校

第1期生を募集します！

「なんで？」「どうして？」「もっと知りたい！」この探究こそ^{たんきゅう}
学びの原点です！さまざまな^{はてな}「？」を、市内大学のキャンパスで^{かくぶんや}
大学の先生など各分野のプロから楽しく学びましょう！！

次世代を担う子どもたちの知的好奇心を高める学びの場を提供します。

第1期生募集要項

- ★募集学年 市内在住の小学校4年・5年・6年生
- ★募集定員 60名（応募多数の場合は抽選）
- ★申込締切 平成23年10月14日（金）必着
- ★結果通知 平成23年10月下旬に返信（応募者全員）
- ★持ち物 筆記用具・昼食（弁当）・飲み物
- ★参加費 500円
- ★参加条件 原則として、全講義（全2回）に参加できる人
- ★申込方法 「平成23年度子ども大学にっしん入学申込書」（裏面）に必要事項を記入し、往復ハガキに貼り付けて日進市役所企画政策課へ郵送してください。
- ★講義日程
 - 第1回目 平成23年11月20日（日）
 - 第2回目 平成23年11月27日（日）
- ★会場
 - 第1回目 愛知学院大学
 - 第2回目 名古屋外国語大学、名古屋学芸大学

お問い合わせはこちらまで！

にっしんしやくしょ きかくぶ きかくせいさくか
日進市役所 企画部 企画政策課

電話 0561-73-3176（直通）

FAX 0561-73-8275

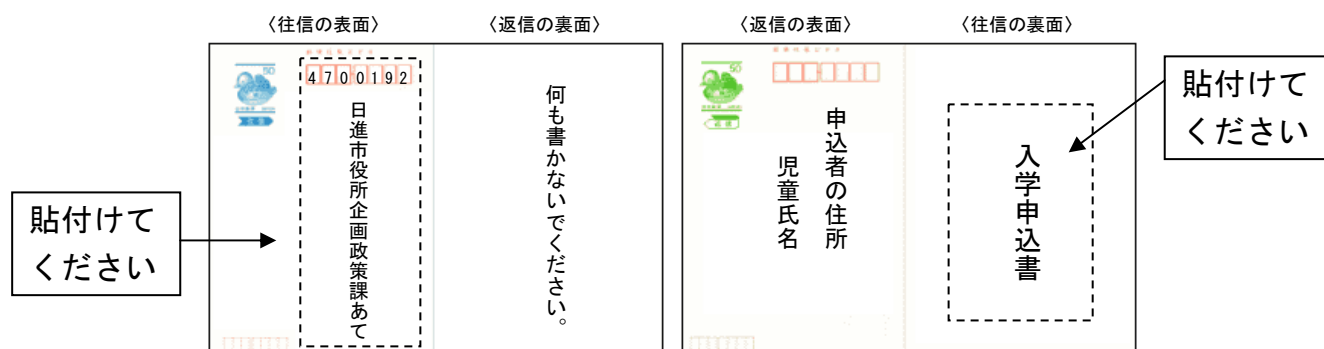
メール seisaku@city.nisshin.lg.jp



★申込方法

- ① 下記申込様式の「平成 23 年度子ども大学にっしん入学申込書」に必要事項を記入の上、往復はがきの「往信の裏面」に貼付
- ② 「往信の表面」に下記申込様式の宛名（日進市役所企画政策課あて）を貼付
- ③ 「返信の表面」に申込者（児童）氏名、郵便番号、住所を記入して郵送
※往復はがきの「返信の裏面」は何も記入しないでください。

【往復はがき記入例】



【申込様式】 必要事項を記入の上、点線を切り取って往復はがきに貼付してください。

(往信表面)

(往信裏面)

4 7 0 - 0 1 9 2		平成 23 年度子ども大学にっしん入学申込書	
日進市役所 企画政策課 あて (子ども大学にっしん入学申込書)		ふりがな	
		児童氏名	
		住 所	〒 - 日進市
		電 話	
		学校名・学年	小学校 年
		保護者名	
		選択講義（★講義日程を参照してください。） A・Bどちらかに ☒ してください。	
No.	A	B	
⑤	☐ 「テレビニュースはどう作られるか？」	☐ 「ゆっくりがいい？ はやい方がいい？」	
⑥	☐ 「なぜ無回転ボールは取りにくいのか？」	☐ 「スポーツはどうやってつくられたのか？」	
⑦	☐ 「味覚のふしぎ」	☐ 「色のふしぎ」	

※講義No.⑤⑥⑦は選択講義となりますので、AまたはBをそれぞれ選択してください。

※選択講義は、希望者多数の場合、抽選となりますので、ご希望にそえない場合もあります。

★その他 ※保護者の方のみ、ご希望の場合は見学することができます。
※大学へのお問い合わせはご遠慮ください。

★お問い合わせ先

日進市役所 企画部 企画政策課

電 話 0561-73-3176 (直通) / F A X 0561-73-8275

メール seisaku@city.nisshin.lg.jp

★講義日程 (予定)

【11月20日(日)】^{あいちがくいんだいがく}愛知学院大学

No	時 間	内 容	会場
①	10:00 ～10:30	入学式	愛知学院大学 ケヤキテラス3F
②	10:30 ～11:15	『子ども大学にっしんをはじめる前に』 日進市役所 学校教育課 ^{おおつ まさひと} 大津 正仁 先生	愛知学院大学 ケヤキテラス3F
③	11:30 ～12:00	『みんな仲良くなろう!!』 愛知学院大学 心身科学部 学生 みんなが仲良くなるようなレクリエーションを行います。	愛知学院大学 ケヤキテラス3F
④	12:00 ～13:00	昼 食	愛知学院大学 ケヤキテラス 1・2F
⑤	13:00 ～13:45	A 『テレビニュースはどう作られるか?』 愛知学院大学総合政策学部教授 ^{もり ただし} 森 正 先生 テレビは社会の動きをどう伝えるのでしょうか? ニュース番組 ができるまでをわかりやすく解説 (かいせつ) します。	愛知学院大学 12 号館 G101 教室
		B 『ゆっくりがいい? はやいほうがいい?』 ～スローライフについて考えよう～ 愛知学院大学総合政策学部准教授 ^{むらた たかお} 村田 尚生 先生 食べ物やエネルギーのことをスロー (ゆっくり) とファースト (は やい) という視点 (してん) から考えます。	愛知学院大学 12 号館 G105 教室
⑥	14:00 ～14:45	A 『なぜ無回転ボールは取りにくいのか?』 愛知学院大学心身科学部講師 ^{すいとう ひろし} 水藤 弘吏 先生 一流選手がどのようにして無回転ボールをけているのかを知 るとともに、無回転ボールの特性について理解します。	愛知学院大学 スポーツセンター視聴 覚室A リハーサル室
		B 『スポーツはどうやってつくられたのか?』 愛知学院大学心身科学部講師 ^{ないとう まさかず} 内藤 正和 先生 スポーツがどのようにして誕生 (たんじょう) し、ルールはどの ようにしてつくられたのか。普段 (ふだん) 行っているスポーツ の歴史などについて学びましょう。	愛知学院大学 スポーツセンター視聴 覚室B

【11月27日（日）】名古屋外国語大学、名古屋学芸大学

No	時 間	内 容	会 場
⑦	10:30 ～12:00	『味覚のふしぎ』 名古屋学芸大学管理栄養学部講師 藤木 理代 先生 スイカに塩をかけると甘みが増（ま）すのはなぜでしょう。甘いものを食べた後のみかんはなぜすっぱいのでしょうか。食品の中にある味の正体と、それを感じる私たちの味覚の不思議にせまります。	名古屋学芸大学 調理学実習室
		『色のふしぎ』 名古屋学芸大学メディア造形学部教授 安藤 文子 先生 今、皆さんが着ている服の色は、ほとんどがもともとの色ではありません。この糸、布、皮などの素材（そざい）と色の不思議な関係。実際の実験・実習を通じて、素材と色の「はてな学」を実感しましょう。簡単なオリジナル作品を作りますので、楽しみに。	名古屋学芸大学 ファッション造形演習室
⑧	12:00 ～13:00	昼 食	名古屋外国語大学 食堂
⑨	13:00 ～13:45	『言葉のふしぎ』 名古屋外国語大学 学長 水谷 修 先生 ふだん、皆さんが使っている「ことば」。自然に、知らぬうちに話している「ことば」には、深い、深い不思議がいっぱいです。大人になっても、美しい日本語を引きつぎ、話してもらうために、ことばの面白さ、不思議さをお話しします。	名古屋外国語大学 K館 5F アンフィシアター
⑩	14:00 ～14:45	『動物のレストラン』 市民講師（東山動物園技能長）佐藤 正祐 先生 動物は種類によって肉や草など様々なものを食べ、その食べ物を効率よく取るために特徴（とくちょう）的な体形をしています。東山動物園で生活している代表的な動物はどんなものをどのように食べているのか紹介（しょうかい）します。	名古屋外国語大学 K館 5F アンフィシアター
⑪	15:00 ～15:30	修了式	名古屋外国語大学 K館 5F アンフィシアター

※講義No.⑤⑥⑦は選択講義となりますので、AまたはBをそれぞれ選択してください。

※選択講義は、希望者多数の場合、抽選となりますので、ご希望にそえない場合もあります。

※講義会場等については、変更される場合もありますのでご了承ください。